



Silk Performer 17.0

SOA Edition リリース ノート

Micro Focus
The Lawn
22-30 Old Bath Road
Newbury, Berkshire RG14 1QN
UK
<http://www.microfocus.com>

Copyright © Micro Focus 2016. All rights reserved.

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ及び Silk Performer は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2016-05-18

目次

Silk Performer 17.0 リリース ノート	4
システム要件	5
インストール	7
Silk Performer17.0 の新機能	8
HTTP ライブ ストリーミングのサポート	8
Performance Explorer の強化	8
記録とスクリプト生成	8
仮想デスクトップ インフラのテスト	9
CloudBurst の強化	9
レスポンス Web デザインのテスト	9
その他の機能の強化	10
使用技術の更新	10
解決済みの問題	12
既知の問題	16
更新と SupportLine	17
Micro Focus へのお問い合わせ	17
Micro Focus SupportLine が必要とする情報	17
Silk Performer のライセンス	18
テスト済みソフトウェア	19
予定されているサポートの終了	21
サポートの終了	22

Silk Performer 17.0 リリースノート

これらのリリースノートでは、ヘルプには表示されない場合もある情報について説明します。製品をインストールする前に、これらのリリースノート全体をお読みください。



注: このドキュメントには、外部の Web サイトへのリンクが多く記載されています。Micro Focus は、これらの Web サイトのコンテンツまたはそのサイトがリンクするいかなるサイトのコンテンツについて、責任を負うものではありません。当社では、リンクを常に最新状態に維持することを試みっていますが、Web サイトはその性質上、急に変更されることがあります。このため、当社は、Web サイトの予期したとおりの動作を常に保証するものではありません。

システム要件

以下の表は、Silk Performer をインストールおよび実行するための、システム要件を示したものです。Silk Performer のパフォーマンスとスケーラビリティの詳細については、「パフォーマンスおよびスケーラビリティのマトリクス」を参照してください。

ハードウェア要件

Silk Performer のエージェント ソフトウェア、もしくはコントローラとエージェントの両ソフトウェアを実行し、大規模負荷テストを実行するために Silk Performer のポテンシャルを最大限に利用するには、お持ちのシステムが次の最小要件を満たしている必要があります。自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。

システム領域	要件
プロセッサ	Intel Core 2 Duo、または同等の CPU
RAM	4 GB 推奨 (最小)
ハードディスク領域	コントローラ ソフトウェア インストールに 2.1 GB エージェントのみをインストールする場合に 1 GB 行う負荷テストのサイズに応じて、その結果ファイルのための十分な空き容量がお使いのハードディスク上にあるかどうか確認してください。
ネットワーク	テスト対象システム、および、すべての Silk Performer エージェント コンピュータとのネットワーク接続。

オペレーティング システムの要件

- Silk Performer コントローラのインストールには Windows Vista 以降が必要です。
- Silk Performer エージェントのインストールには、Windows 2008 以降が必要です。
- ネットワーク エミュレーション ドライバのインストールは、現時点では Windows 10 をサポートしません。

ソフトウェア要件

Silk Performer をインストールし、実行するには、お持ちのシステムに、最小限のソフトウェア コンポーネント群が必要となります。

必要とされるコンポーネントは、インストールの種類によって異なります。たとえば、Silk Performer Java Explorer を実行するには、適切な Java Development Kit がシステムにインストールされている必要があります。それぞれの Web サイトからコンポーネントをダウンロードしてください。

- ブラウザ駆動型負荷テスト用の Internet Explorer 10、11
- ドキュメント参照用の PDF ビューア
- Citrix Receiver (Microsoft Windows 3.x、4.x (4.4 を除く) 用) (Citrix アプリケーションのテスト用) Citrix Receiver 4.4 には問題があるため、動作しません。
- Java Development Kit 7、8 (32 ビット) (Java Explorer を使用した Java アプリケーションのテスト用)
- Visual Studio 2013 または 2015 (Visual Studio Add-in 用)。Visual Studio 2012 を使用するには、Visual Studio 2013 もインストールされている必要があります。

マルチユーザー システム上での Silk Performer での作業

Silk Performer を、マルチユーザーによるアクセスを有効にしたターミナル サービスを提供するマシンにインストールできます。一般に、複数のセッションを同時に作業することは推奨されません。それでも作業する必要がある場合には、次の点にご注意ください。

- **記録** : Silk Performer Recorder はシステム全体のフック機構を使用します。あるユーザーが Recorder を開始すると、すべてのほかのユーザーのトラフィックも同様に記録される可能性があります。
- **Workbench** : 複数のユーザーが同時に異なるプロジェクトで作業することができます。同じプロジェクトで作業することは推奨されません。2 番目以降のユーザーに対しては、プロジェクトは読み取り専用モードで開かれます。
- **テストの実行** : 複数のユーザーが 1 つのマシンから同時にテストを実行できます。ただし、テストを同時に複数実行すると、同じリソース (CPU、メモリ、ネットワークバンド幅) を共有するため、互いに影響を与えます。
- **テストの監視** : Performance Explorer は、テストを実行している複数のテスト測定値間の違いを区別できません。よって、誤ったテストのリアルタイム値が表示される可能性があります。

インストール

インストール、デプロイメント、およびライセンス管理に関する情報については、『[Silk Performer インストールヘルプ](#)』を参照してください。

Silk Performer17.0 の新機能

Silk Performer17.0 では、大幅な機能強化と変更が行われました。

HTTP ライブ ストリーミングのサポート

HTTP ライブ ストリーミング (HLS) は、HTTP ベースのメディア ストリーミング通信プロトコルで、世界中のあらゆる業界でビデオ配信を行うために適用されてきました。Web ページに埋め込まれているのか、スタンドアロン ビデオ プレイヤーで再生されているのかに関係なく、Silk Performer は記録中に HLS トラフィックを自動的に検出し、再生中に HLS データを再生するビデオ プレイヤーをシミュレートします。

Performance Explorer の強化

Excel へのグラフのエクスポート

Silk Performer のグラフを Excel 文書としてエクスポートできるようになりました。Silk Performer は、グラフ データをエクスポートし、Excel 上でグラフが自動生成されます。この機能により、グラフ データをさらに加工したり、プレゼンテーションに使用できるようになります。

ユーザー タイプ比較レポート

Performance Explorer に、新しい種類のレポート「ユーザー タイプ比較レポート」が追加されました。「地域比較レポート」と「カスタム比較レポート」(「相互負荷テスト レポート」と呼ばれていたもの)に加え、Performance Explorer で詳しい比較分析を行うためのレポートが 3 種類になりました。

結果のフィルタ

Performance Explorer で、ツリーをフィルタできるようになりました。ツリーの上にあるテキスト フィールドにキーワードを入力すると、ツリーのノードがフィルタされます。このフィルタは、深い階層を持つ多くの結果ファイルが Performance Explorer に読み込まれている場合に特に有用です。

グラフの比較

Performance Explorer のグラフの比較機能に新しいオプションが追加されました。すべてのほかのユーザー タイプ、エージェント、または地域の測定値とグラフを Performance Explorer に比較させることができます。結果 タブの **分析** グループで、**グラフの比較** ボタンをクリックすると、新しいボタンが見つかります。新しい 3 つのオプションのほかに、以前と同様、他の .tsd ファイルと比較することもできます。

記録とスクリプト生成

詳細リクエスト フィルタによるスクリプト生成

キャプチャ ファイルに対するフィルタ機能が、詳細リクエスト フィルタによって拡張されました。ドメイン フィルタに加えて、指定したフィルタ条件に一致したリクエストをスクリプト生成から除外できるようになりました。

標準フィルタとドメインブラックリストによるスクリプトの洗練

Web ブラウザは、Web サイトが安全であることを確認したり、使用統計情報を収集するために、さまざまなサービスと通信します。このアプリケーションに無関係なトラフィックによって、スクリプトは乱雑に

なり、余計な負荷がかかります。Silk Performer は、このトラフィックを自動的にフィルタし、読みやすい洗練されたスクリプトを生成できるようになりました。

仮想デスクトップ インフラのテスト

Citrix Desktop Viewer

Silk Performer は、Citrix Desktop Viewer を介して公開された仮想デスクトップ セッションの記録をサポートできるようになりました。

VMWare Horizon View

Silk Performer は、デスクトップ仮想化製品である VMWare Horizon View の負荷テストをサポートできるようになりました。VMWare Horizon View と Silk Performer を連携させた使用方法に興味がある場合は、SupportLine にご連絡ください。

CloudBurst の強化

CloudBurst Portal は、Silk Performer のリリース サイクルとは別に、定期的に改善されています。Silk Performer 16.5 から 17.0 の間に実装された強化の要約を以下に示します。

パッシブ料金の一括課金

パッシブ インフラ料金は、時間ごとに課金され、取引レポートの結果がわかりづらいものでした。この料金は、エージェントが停止されたり、IP 予約が開放された後にレポートされ、課金されるようになりました。

クレジット残高履歴

取引明細が強化され、現在の残高列が追加されたため、各課金情報の行ごとでクレジット残高を確認できます。

新しいクラウド地域：韓国

CloudBurst では、次の新しいアジア パシフィック地域を提供するようになりました：AP - South Korea

レスポンス Web デザインのテスト

Silk Performer は、レスポンス Web サイトのテストを簡単にできるようになりました。レスポンス Web デザインは、Web アプリケーションのデザイン パラダイムであり、エンド ユーザーのデバイスの物理的条件にユーザー インターフェイスを動的に適用できます。

ビューポート エミュレーションを使用したモバイル デバイスのシミュレーション

モバイル デバイス用のプロジェクトの種類 (Mobile Devices) によって、さまざまなビューポートを持つモバイル デバイスをエミュレートして、Web アプリケーションを記録できるようになりました。特定のモバイル デバイス、デバイスの向き、ブラウザの種類を選択すると、Silk Performer Recorder は、デバイスのブラウザ、解像度、ビューポートをエミュレートします。これにより、Web アプリケーションは実際のモバイル デバイスで実行されているように振舞います。

TrueLog Explorer でのビューポートの認識

TrueLog に、記録または再生セッション中に使用されたビューポート設定が保存されるようになりました。TrueLog Explorer は、保存されたビューポートを使用して TrueLog の内容を自動的に表示します。

その他の機能の強化

カスタム タイマのビジー時間

既存のカスタム タイマ値のほかに、カスタム タイマを負荷テストスクリプトに追加すると、Silk Performer は、対応する ビジー時間 が、**出力** ウィンドウやすべての種類のテスト レポートにも提供するようになりました。

Jenkins プラグイン

新たに作成された Silk Performer プラグインを使用して、CI アプリケーション Jenkins を介して Silk Performer 負荷テストを開始できるようになりました。プラグインのインストールと設定は、Jenkins 内で数ステップの手順で行えます。

ルール ベースのレンダリング

TrueLog Explorer で、複数のカスタム表示フィルタを設定できるようになりました。表示フィルタは、UI から選択できます。詳細については、次のブログの記事を参照してください：[Rule-based Rendering](#)

エージェント容量の評価の改善

Silk Performer では、**エージェント容量の評価** 機能を使用して、エージェントの仮想ユーザー容量を評価できます。Silk Performer 17.0 では、この機能は、より詳細な情報、より有意なグラフを表示し、以前よりも信頼性の高い結果を生成するように、大幅に改善されました。

リブランディング

バージョン 17.0 より、すべての Silk 製品が Micro Focus ブランドに統一されました。この移行により、Attachmate、Borland、NetIQ、Novell といったブランドはなくなり、個々のブランドのすべての製品が、Micro Focus ブランドの製品になります。

この新しいブランドの方針より、*Borland Credits* は *Micro Focus Credits* という名称に変更されます。また、Borland の各種 URL は、<https://cloud.microfocus.com> などの、新しい Micro Focus の対応ページに自動的にフォワードされます。

使用技術の更新

新しい TrueLog 形式

OpenDocument フォーマット仕様に基づいた圧縮パッケージとして TrueLog が保存されるようになりました。新しい形式では、イメージ、ビデオ、スクリーンショットなどのすべての埋め込まれたコンテンツがパッケージ内の個別のサブフォルダに保存されます。これにより、上級のユーザーは専用のツールを使用してデータにアクセスして処理することが容易に行えます。

Java Explorer での Apache CXF

Java Explorer が Apache CXF をサポートするようになりました。

Axis 1.6.4x

Java Explorer が Axis 1.6.4x をサポートするようになりました。

Java Explorer での Java 8

Java Explorer が Java 8 をサポートするようになりました。

SQL サーバー用の監視の更新

Performance Explorer であらかじめ定義されている SQL サーバー用の監視が更新されました。

OpenSSL

OpenSSL がバージョン 1.0.2g にアップグレードされました。

Secure Sockets Layer バージョン 2 (SSLv2) には、重大なセキュリティ上の不備があり、このプロトコルは安全でないと考えられるため、使用すべきではありません。この理由で、このプロトコルのサポートは、BDL 定数 `SSL_VERSION_SSL2` と共に Silk Performer から削除されました。この定数を使用するスクリプトは、コンパイルできなくなります。

解決済みの問題

以下の問題が、Silk Performer17.0 で修正されました。

問題番号	説明
RPI 614871	ブラウザ駆動スクリプトのコンテキストメニューからスクリプトの試行のアニメーション実行を開始すると、Browser Application が表示されません。代わりに、スクリプトの試行がバックグラウンドで実行されます。コンテキストメニューからでなく、スクリプトの試行のアニメーション実行を開始した場合は、期待通りに実行されます。
RPI 616247	Performance Explorer 10.0 では、エラーグループでグラフを強調表示できましたが、Performance Explorer 16.0 と 16.5 では、強調表示されません。
RPI 616559	.NET Explorer での WSDL ファイルの読み込みが正しく機能しません。
RPI 1088382	WSDL が .NET Explorer に読み込まれた後でエンドポイント IP アドレスの編集ができません。
RPI 1089628	TrueLog Explorer が解析処理中に埋め込みオブジェクトを自動的に識別しません。このため、BDL 関数 WebParseDataBoundEx に WEB_FLAG_INCLUDE_EMBEDDED パラメータが自動的に追加されません。
RPI 1100380	Performance Explorer で大きい .pew ファイルを開くのに時間がかかります。
RPI 1101086	Windows 7 上の Silk Performer 16.0 でアプリケーションを記録すると、アプリケーションがハングします。
RPI 1101373	.NET Explorer の検証が Web プロジェクトにエクスポートされません。
RPI 1101663	ネットワーク共有上にある結果から Performance Explorer 16.0 で .mht ファイルを生成すると、.mht ファイルにグラフが表示されません。
RPI 1101751	SAM ライセンスが、Silk Performer のバージョン情報 ウィンドウに表示されませんが、Performance Explorer で利用できます。
RPI 1101985	Silk Performer 16.x の BDL 関数 BrowserFindAll は、true または false を返すだけでなく情報メッセージも出力します。
RPI 1102033	WebSphere AS 8.5 サーバーの JMX 監視を実行すると、次のエラーが発生します： javax.management.JMRuntimeException:ADMN0022E:クレデンシャルが不十分か、空であるため、JVM MBean での getStats オペレーションに対してアクセスが拒否されました。
RPI 1102068	Silk Performer 15.5 で負荷テストを実行すると、指定した番号からフォルダ番号を増加できました。Silk Performer 16.0 と 16.5 ではできません。
RPI 1102216	SNI サポートのため、プロキシを介して認証する場合、次のエラーメッセージが表示されます：WebPageUrl(HTTP:400 - 構文が無効です)
RPI 1102234	ユーザー プロファイルのメモリ空間が制限されていると、一時ファイルが許可されたサイズを超過します。
RPI 1102367	仮想ユーザー数を 1 に設定すると、ワークロードの調整 ダイアログでワークロードモデルを増加に設定できません。
RPI 1102411	Browser Application で、新しいタブでページが絶えずリロードされます。
RPI 1102412	BDL 関数 BrowserFind の最後のパラメータに true を設定して (オブジェクトが見つからない場合にエラーを抑制する) 使用すると、このエラーの深刻度がプロファイル

問題番号	説明
	設定で Transaction Exit (トランザクション終了) に設定され、Silk Performer は最後のパラメータを無視して終了し、エラーを報告します。
RPI 1102430	Silk Performer を使用したブラウザ駆動型負荷テストを実行すると、手動または他のテストツールで実行するよりも多くの問題が発生します。
RPI 1102434	TrueLog Explorer の 統計 タブに不正確な情報が表示されます。
RPI 1102435	記録ルールが Silk Performer 16.0 の .bdf スクリプトに適用されません。
RPI 1102579	テストの完了後、結果の収集までの間に、Silk Performer Workbench が断続的に動作を停止します。
RPI 1102599	一部の英語以外のオペレーティング システムで、Silk Launcher Service が Silk Performer 16.5 にインストールされません。
RPI 1102680	グラフで使用する線のスタイル (点線や破線など) がグラフの下の凡例 (測定値リスト) で使用されません。
RPI 1102723	Citrix の記録を Silk Performer Recorder から保存する機能がほしい。
RPI 1102745	キャプチャ ファイルの分析が終了せずに、スクリプトが生成されません。
RPI 1102813	Silk Performer 16.0 の ワークロードの調整 ダイアログで、ランプアップ時間や定常時間を設定し、プロジェクトを保存して閉じた後に再び開くと、これらの値が保存されていません。
RPI 1102814	Performance Explorer の エラーの分析 機能を使用し、 測定値リスト のエラーで右クリックしたときに、 TrueLog を開く オプションがありません。
RPI 1102848	Silk Performer 16.5 の Java over HTTP プロジェクトでエージェントを使用すると、次の問題が発生します : JavaLoadObject Native:1002 - Java Exception, Native Error 4: java.lang.NoClassDefFoundError:CRMHash, CRMHash, <init>((Lsilk/performer/SilkPerformer;)V)
RPI 1102894	Silk Performer 16.5 でプロトコル レベルでアプリケーションを記録するとき、プロジェクト設定をページ レベルに設定しても、低レベルで記録されます。
RPI 1102961	テンプレートから HTML 概要レポートを作成しようとする、Performance Explorer が動作を停止します。
RPI 1102993	BDL 関数 RaiseError または RepMessage が、深刻度が 警告 以上に設定されていないと機能しません。深刻度を 情報 に設定すると、メッセージが Silk Central に表示されません。
RPI 1103041	仮想ユーザー レポートで、 ページとアクション タイマ セクションのレスポンス時間が個々の統計情報のレスポンス時間と異なります。
RPI 1103053	Recorder の タイマの停止 ボタンが、アクティブなタイマが存在しない場合でも有効なままになっています。
RPI 1103119	コマンド ラインから負荷テストを開始するときに、名前に下線が含まれていると、結果ディレクトリの名前が正しく生成されません。
RPI 1103123	Word 概要レポートにカスタマイズ済みテンプレートを使用すると、生成したレポートに表示されるはずのない情報が表示されます。
RPI 1103189	BDL 関数 FExists が、ファイルが指定したパスに存在するのではなく、ディレクトリに存在するかを検査します。
RPI 1103191	ネットワーク エミュレーションが IIOP スクリプトに対して機能しません。

問題番号	説明
RPI 1103203	Silk Performer 16.5 と Internet Explorer 11 を使用してブラウザ駆動負荷テストを記録すると、ウィンドウが Browser Application の新しいタブとして開きます。ただし、このタブを制御できません。
RPI 1103221	BDL 関数 BrowserTypeKeys を使用したキーボード コマンド Shift+Enter の送信が、アプリケーションによって認識されません。
RPI 1103300	JAVA_V17 が javabase.bdh ファイルで宣言されていないため、コンパイル時に問題が発生します。
RPI 1103408	BDL 関数 WebSetUserAuthNTLM を Silk Performer 16.5 で使用すると、認証が承認されずに次のメッセージが表示されます : HTTP:401 - アクセスが拒否されました, RespHdrAuthNTLM
RPI 1103421	グラフを .mht ファイル形式で保存するときに、名前に日本語が含まれていると画像が表示されません。
RPI 1103427	Script URL Mitigation が WebBrowser コントロールに対して無効化されているため、記録と再生時に問題が発生します。
RPI 1103537	WebSocket BDL 関数を呼び出すと、応答がなくなるか、タイムアウトが発生します。
RPI 1103538	ブラウザ駆動スクリプトでスクリプトの試行を実行するときに、標準ホストがプロファイルで設定されていると、BrowserNavigate で呼び出す URL の一部が正しく変換されない場合があります。
RPI 1103574	Word 概要レポート テンプレートに保存されるカスタム グラフと表がレポートで使用されません。
RPI 1103581	Silk Performer 16.0 の標準インストールを字一考すると、TrueLog Explorer が使用できなくなります。
RPI 1103637	Firefox と Silk Performer 16.5 を使用してセキュアな Web サイトを記録すると次のエラーが発生します : sec_error_reused_issuer_and_serial。
RPI 1103674	リサンプルした結果で作成した HTML 概要レポートのパーセンタイルが正しくありません。
RPI 1103684	終日ワークロードを使ってテストを開始すると、終日ワークロード ダイアログがテストが完了しても開いたままになり、その後のコマンドライン テストを開始できません。
RPI 1103711	Silk Performer 16.5 を使用してアプリケーションの記録や再生を行うと、次のメッセージが表示されます : Your browser compatibility mode is not supported。
RPI 1103756	JMX データソースのフィルタリング中に Performance Explorer が応答しなくなる場合があります。
RPI 1103791	ユーザー エージェント文字列の動的適用により、ブラウザ駆動の記録が影響を受けません。
RPI 1103800	セキュアな URL を記録しようとする HTTP 400 エラーが発生します。
RPI 1103813	テストを再開すると、Performance Explorer が「Unable to subscribe measure」を出力します。
RPI 1103822	BDL 関数 FileCSVLoadGlobal に日本語のファイル名を指定すると、スクリプトの再生がハングします。
RPI 1103916	Silk4NET GUI レベル テストが実行タイムアウト時間が経過した後に開始開始されません。

問題番号	説明
RPI 1103950	HTML 概要レポートのパーセンタイル データが正確ではありません。
RPI 1103957	Silk Performer 16.5 の Browser Application が互換モードで実行されます。
RPI 1104030	ワークロードの調整 ダイアログを開き、前のバージョンの Silk Performer で作成したワークロードの設定を変更すると、変更が保存されません。
RPI 1104062	リアルタイム測定値を追加すると監視ペインの応答性が低下します。
RPI 1104134	プロジェクトを BMC TrueSight にアップロードすると、Silk Performer Workbench がクラッシュします。
RPI 1104140	プロジェクトを BMC TrueSight にアップロード ダイアログで OK をクリックすると、Silk Performer 16.5 がハングします。
RPI 1104250	送信本文 の形式が正しくなく、enctype が含まれていません。

既知の問題

既知の問題とその解決策の一覧は、次のオンライン ヘルプから参照できます：<http://documentation.microfocus.com> [既知の問題](#)

更新と SupportLine

当 Web サイトでは、最新の問い合わせ電話番号および住所の詳細を提供しています。

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的に応えます。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報

Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

Silk Performer のライセンス

このセクションでは、Silk Performer のライセンス ポリシー ファイルを取得し、Silk Meter をインストールする方法について説明します。Silk Meter は、すべて Silk 製品用のライセンス サーバーで、ライセンスをユーザー間で共有可能にします (フローティングまたは同時使用ライセンス)。Silk Meter をインストールするには、管理者権限が必要です。Silk 製品をノードロックで使用する場合は、ライセンス サーバーは必要ありません。



注: Silk Performer には、Silk Meter ライセンス ポリシーだけでなく、バージョン 2008 以降の Silk Performer も必要となります。

複数のライセンス サーバーを持っている場合には、複数のライセンス ポリシー ファイルが必要となります。各ファイルは、それぞれ特定のライセンス サーバーに関連付けられています。1 つの Silk Meter ライセンス サーバーで、複数の製品のライセンス ポリシー ファイルを管理できます。

Silk Performer ライセンス ポリシー ファイルを受け取っている場合は、ライセンス ポリシー ファイルをライセンス サーバーにインストールします。ライセンス ポリシー ファイルを受け取っていない場合は、オンラインのライセンス生成プログラムを使ってライセンス ポリシー ファイルを生成します。

ライセンス情報


Silk Performer 17.0 には、新たに 17.0 のライセンスが必要です。Silk Performer バージョン 17.0 へのアップグレード処理中に、以前のバージョンを実行する場合は、古いライセンスを 90 日間ご利用いただくことができます。

テスト済みソフトウェア

このセクションでは、Silk Performer がテストされたソフトウェアの一覧を示します。

一覧されたソフトウェアは、サポートされるテクノロジーとしては完全なものですが、製品とバージョンとしてはこれらがすべてではありません。

システム領域	テスト対象
オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft Windows Server 2008 32 ビット• Microsoft Windows Server 2008 64 ビット• Microsoft Windows Server 2008 R2• Microsoft Windows Server 2012• Microsoft Windows Server 2012 R2• Microsoft Windows Vista 32 ビット• Microsoft Windows Vista 64 ビット• Microsoft Windows 7 32 ビット• Microsoft Windows 7 64 ビット• Microsoft Windows 8 32 ビット• Microsoft Windows 8 64 ビット• Microsoft Windows 8.1 32 ビット• Microsoft Windows 8.1 64 ビット• Microsoft Windows 10 32 ビット• Microsoft Windows 10 64 ビット
Web ブラウザ	<p>プロトコルベースの負荷テストの場合 :</p> <ul style="list-style-type: none">• Internet Explorer• Mozilla Firefox• Google Chrome• Apple Safari <p>ブラウザ駆動型負荷テストの場合 :</p> <ul style="list-style-type: none">• Internet Explorer 10、11
SOAP スタック	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft SOAP Toolkit 2.0 サービス パック 2 (SP2)、Internet Information Server 5• Apache-SOAP バージョン 2.1、TOMCAT バージョン 3.1
Web サービス フレームワーク	<ul style="list-style-type: none">• Axis 1.x• Axis2 1.4、1.5、1.6• GlassFish Metro 1.5• Apache CXF 3.1.4
Java サポート	<ul style="list-style-type: none">• Java Development Kit 7、8• IBM Java Development Kit• Eclipse 3.6、3.7、3.8、4.2、4.3

システム領域	テスト対象
.NET ベースのテクノロジー	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft .NET Framework 2.0、3.0、3.5、4.0、4.5、4.6 • Microsoft Visual Studio 2012、2013、2015 • WCF Web サービス
リッチ インターネットアプリケーション (Web 2.0)	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Silverlight 4、5 • Apache Flex 2、3、4 • GraniteDS 2.3.2 • BlazeDS 3.2.0 • Google Web Toolkit • ExtJS • Eclipse RAP • script.aculo.us
SNMP	<ul style="list-style-type: none"> • SNMPv2-MIB • RFC1213-MIB • RDBMS-MIB • ORADB-MIB • httpServer-MIB • ftpServer-MIB • SUN-MIB • BEA-WEBLOGIC-MIB • APPSRV_MIB (NetDynamics) • SQUID-MIB <p data-bbox="553 1052 1458 1125">  注: Web 上で RFC およびベンダーの MIB を検索するには、インターネット技術タスク フォース を参照してください。 </p>
ファイアウォール トンネリングのためのプロキシサーバー	<ul style="list-style-type: none"> • WinGate • Squid • Dante • Microsoft ISA Server

予定されているサポートの終了

Java 6 とそれ以前のバージョンは、Silk Performer の将来のバージョンでサポートされなくなることに注意してください。

サポートの終了

Windows 2003 と Windows 2003 R2 は、Silk Performer の本バージョンよりサポートされなくなり
ます。